

再評価結果（令和4年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・技術課
 担当課長名：長谷川 朋弘

事業名	重要物流道路 一般国道281号 <small>あんない へる まちぐち</small> 案内～戸呂町口工区	事業区分	一般国道	事業主体	岩手県
起終点	自：岩手県久慈市山形町戸呂町 至：岩手県久慈市山形町戸呂町	延長	1.0km		
事業概要					
一般国道281号は、岩手県盛岡市を起点とし久慈市を結ぶ延長約7.8kmの道路であり、災害に強い道路ネットワークの構築、物流活動、救急医療等を目的とし、久慈市山形町戸呂町の延長約1.0kmを整備するものである。					
R2年度事業化	都市計画決定	－	用地着手	－	工事着手
全体事業費	約3.4億円	事業進捗率	約2%	供用済延長	－ km
計画交通量	2,600台/日				
費用対効果	B/C	総費用	総便益	基準年	
	(事業全体) 1.6	(残事業)/(事業全体) 26 / 27億円	(残事業)/(事業全体) 43 / 43億円	令和3年	
	(残事業) 1.6	事業費：26 / 27億円 維持管理費：0.46 / 0.46億円	走行時間短縮便益：39 / 39億円 走行経費減少便益：3.1 / 3.1億円 交通事故減少便益：0.71 / 0.71億円		
感度分析の結果					
(事業全体) 交通量：B/C=1.5～1.6 (交通量±10%) 事業費：B/C=1.4～1.7 (事業費±10%) 事業期間：B/C=1.4～1.7 (事業期間±20%)			(残事業) 交通量：B/C=1.6～1.7 (交通量±10%) 事業費：B/C=1.5～1.8 (事業費±10%) 事業期間：B/C=1.5～1.7 (事業期間±20%)		
事業の効果等					
①地域経済の支援 重要港湾である久慈港と産業集積が進む内陸部とのアクセス強化により、安定的な輸送網の確保や物流効率化の向上が期待される。 [葛巻町～久慈港までの所要時間] 整備前：65分 → 整備後：63分（約2分短縮）					
②防災機能の向上 現道の国道281号は豪雨による災害等を受け脆弱であることから、バイパス整備により、平常時・災害時の安定的な輸送が確保される。					
③地域住民の利便性向上 第三次救急医療施設（県立久慈病院）へのアクセス向上により救急医療体制が強化される。					
④交通事故の減少 線形不良区間や幅員狭小区間の回避により、交通事故の減少が期待される。					
関係する地方公共団体等の意見					
・沿線自治体で構成される「国道281号整備促進期成同盟会」より、早期整備の要望（令和3年6月23日）を受けている。					
事業評価監視委員会の意見					
事業継続を妥当と認める。					
事業採択時より再評価実施までの周辺環境変化等					
周辺環境等に特に変化はない。					
事業の進捗状況、残事業の内容等					
用地取得率0%、事業進捗率約2%					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等					
用地買収、改良工事等を推進して、早期開通を目指して事業を推進していく。					
施設の構造や工法の変更等					
今後も工事コストの縮減等、総コストの縮減に努める。					

対応方針

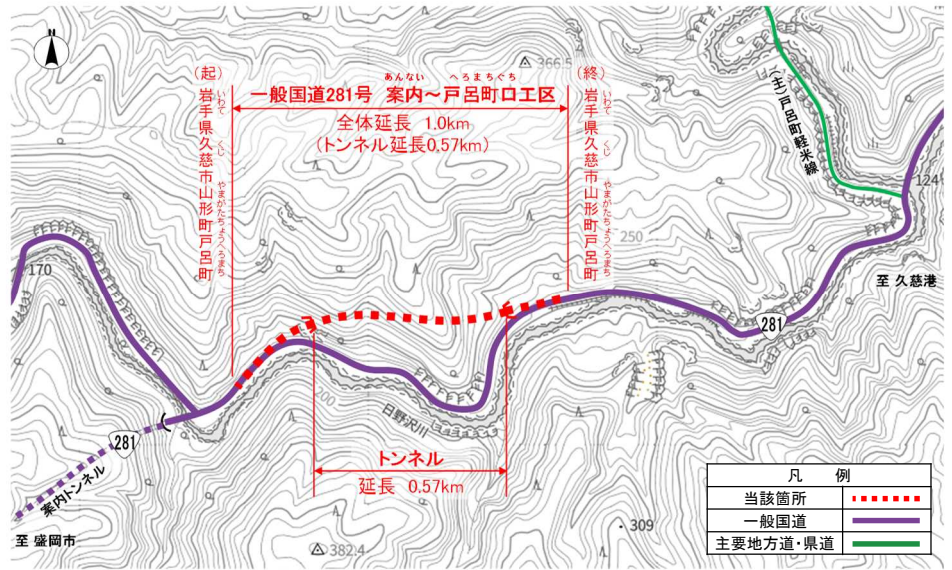
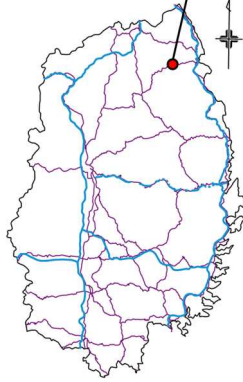
事業継続

対応方針決定の理由

事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。

事業概要図

一般国道281号
案内～戸呂町口工区



出典：地理院地図に路線番号、主要施設等を追記して掲載

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価値を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳と一致しないことがある。